

# 生愛TIMES



撮影者：理事長 本間達也

2021年

第28号

令和3年度

秋冬号



SEIAIKAI  
HEALTHCARE  
CORPORATION



SEIAI WELFARE  
PROJECT  
GROUP

## 目次

巻頭言 本間達也理事長／2

第19回東北地区老健大会青森／3

ハート・リングフォーラム2021  
本間理事長が全国公演／3

「警察日記」映画観賞を楽しむ／3

第13回生愛会グループ作品展／4

令和3年度法人合同クリスマス会／5

ヘルスケアスクール運動会／6

災害対応訓練（BCP）研修／6

いい歯の日イベント／7

施設内研修会  
ドローンについて／7



本館



2  
号館



4  
号館

医療法人 生愛会  
社会福祉法人 生愛福祉事業団

# 卷頭言 コロナ禍において

医療法人 生愛会グループ 理事長

総院長 医学博士 本間達也



があるかどうかという目安にはできます。このことを認識したうえで第6波の波に備えご家庭に1つ抗原検査キットを購入しておくことも必要なことかもしれないと思っています。

## 潜在する課題

前例のない新興である新型

コロナウイルス感染症（CO VID-19）が発見されてから約2年が経過しました。

現在は日本国内でのコロナ感染者数は急激に減少してきました。明確な理由は分かりませんがワクチンの接種が進んでいることが挙げられると思います。現在、ワクチンの接種が進み、PCR検査の体制も拡充され、本年10月か

らは薬局やドラッグストアで抗原検査キットが販売されるようになりました。しかしながら、気付けていただきたいのが、ワクチンも抗原検査も100%ではないということです。PCR検査を「切れ味鋭い刀」に例えると、抗原検査は「鏽びた刀」です。鏽びた刀でも1つの物差しにはなりますので、少なくとも他人にうつすほどのウイルス量

日本は2025年に、いわゆる団塊の世代が後期高齢者になります。そのような中、人口は年間40万人減つており、どの職種も人手不足に陥っています。もともとが人手不足である介護業界では非常に大きな課題であります。さらには、全国的にも声をあげる方はいないですが、本年10月から食品や電力等多くのものが値上がりしています。介護施設の食費は原則利用者の自己負担となっています。そのため、ホテルなどと違い、食費だけでも1日3食、それが半年、1年と累積されてしまうとコストの吸収に利用者、施設側にも相当な負担となってしまいます。原材料費の高騰は日本経済全体を覆う由々しき問題であり、施設側にしても利益なき値上げとなっています。健全な施設経営・運

営をおこない、更に維持し続けていくためにも、この問題には国には社会保障の政策として早急に取り組んでもらいたいと思っています。

生愛会グループでは新型コロナ感染症が発見されてから週に1度、グループ内の医師をはじめとして看護師、介護職、リハビリスタッフ、歯科衛生士、管理栄養士、介護支援専門員、支援相談員、事務職等による多職種での感染対策会議を開き、その時々に起きた現在（2021年12月）も開催を継続しています。

喫緊では「面会の在り方」と「利用者の外出・外泊」について検討協議をし、段階的にはなりますが面会制限について緩和をしております。今まで面会制限により、ご家族、ご利用者の皆様に過度なストレスとなっていたことと思い

ほんま・たつや／医学博士  
主な役職等  
日本老年医学会 老健管理認定医  
日本健康促進医学会 理事  
日本認知症ケア学会 代議員  
(医)生愛会グループ 理事長 総院長  
(社)福生愛福祉事業団 理事長  
金沢大学医学部臨床教授  
福島県立医科大学医学部臨床教授  
高知大学医学部臨床教授  
奥羽大学歯学部客員教授  
福島県老人保健施設協会会長  
全国老人保健施設協会 前副会長

し可能といたしました。WE B面会等のご協力をいただい

ておりましたご家族の皆様には、大変なご不便をご迷惑をおかけいたしましたが、地域医療・介護の感染症予防の観点からも多大なご理解を賜りましたことを改めて御礼申しあげます。

## 現在の取り組み

今後、第6波が来るとも言われていますが、生愛会グループ役職員一同、引き続き感染予防の基本となる「3密の回避」、手洗いをはじめとするスタンダードプリコーション（標準予防策）を徹底しながら、ご利用者の医療・ケア・リハビリの提供に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜ります。どうぞ卒宜しくお願ひ申し上げます。

# 第19回東北地区老健大会 青森

2021年10月17日

WEBでパネルディスカッションに参加をする李間理事長(福島県老健協会長)

2021年(令和3年)9月18日(土曜日) 読賣新聞

主催・制作 認知症社会応援会

# 「口から考える認知症」

## ～人生100年時代は、 口の健康と食べる生きがい、からへ WEBで講演動画を配信中！

ハート・リング  
フォーラム 2021

WEB動画

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

心

<div data-bbox="62 6089 214

(昭和27年)に刊行された伊藤永之介の同名小説を映画化した作品で、会津磐梯山麓の小さな町(劇中では横宮町)という架空の土地で現在の猪苗代町大字川桁周辺。ロケ地は現在の本宮市)を舞台にして、警察官とその町に暮らす人々のエピソードが描かれていく。

「利用者の皆さんへと『警察日記』のDVDを寄贈いただきました。

## 「警察日記」 映画観賞を楽しむ

この度、社会福祉法人 生

# ハート・リングフォーラム2021で 本間理事長が全国講演

## 法人ハート・リング運動の主

## 厚労省後援によるハート

・リングフォーラム2021

は不問理事長がシンジカントとして指名を受け、市民向けのWEB講演をおこないまし

(日) 青森市民ホールで東北老健大会が集合とWEBのハイブリット形式で開催されました。東北6県の老健協会会長が自県での新型コロナ感染症の取り組み等についてパネルディスカッションをおこない近況報告の場となる研修会となりました。



こちらのQRコードから  
ご聴いただけます

から「懐かしい」「素晴らしい映画だった」「福島県が舞台で人情味ある内容だった」という感想の言葉があり、鑑賞会の後も利用者同士で回相する良い機会となりました。



## 本体通所リハビリテーションの映画観賞会



## 第13回生愛会グループ作品展開催

2021年10月4日～2



すばらしき「老人力」

利用者の作品を見学する本間理事長（左）と  
齋藤事務局長（本店1階ロビーにて）



東邦銀行須藤専務（右手前）、遠藤常務（右奥）と  
「老人力」について懇談する本間理事長と齋藤  
事務局長（本店6階役員室にて）

9日までの20日間、福島市  
内の東邦銀行本店1階ロビー  
において生愛会グループ作品  
展を開催致しました。毎年恒  
例となりました生愛会グループ  
作品展も今年で13回を数  
え、年々出展される作品の質  
も高まつており、今年もアイ  
デア溢れる約500点の手芸や  
書道、工作作品等がにぎやか  
に展示されました。

今年も、コロナ禍のため各  
事業所での見学は叶いません  
でしたが、通所リハビリテー  
ション（ティ・ケア）サービ  
スの利用者のなかには、ご家  
族と一緒に会場を訪れ、自身  
の製作した作品を見てきたと  
いう方も多数いらっしゃいま  
した。

デア溢れる約500点の手芸や  
書道、工作作品等がにぎやか  
に展示されました。

今年も、コロナ禍のため各  
事業所での見学は叶いません  
でしたが、通所リハビリテー  
ション（ティ・ケア）サービ  
スの利用者のなかには、ご家  
族と一緒に会場を訪れ、自身  
の製作した作品を見てきたと  
いう方も多数いらっしゃいま  
した。

10月18日には本間理事  
長、齋藤事務局長が東邦銀行

本店ロビーのギャラリーで利  
用者の方々の作品を鑑賞し、  
本間理事長から「すばらしき  
老人力」との感想があり、各

事業所利用者の力作の中から  
今年の特別賞5作品が選定さ  
れました。

生愛会グループ作品展開催  
に際しまして、昨年から東邦  
銀行本店様のご高配を賜り、  
本年も多くの方々に生愛会グ  
ループ利用者の作品を鑑賞い  
ただくことができました。

利用者の皆さんは来年の作  
品展へ向けて作品づくりに取  
り組んでおります。

来年の第14回生愛会グル  
ープ作品展もお楽しみに。

### 会場の様子

パンフレットや各事業所の  
案内を設置



一般の方々も足を止め、作品に見入る様  
子がありました。

## 第13回 生愛会グループ作品展表彰式

2021年1  
月16日に第

13回生愛会グ  
ループ作品展表  
彰式を執り行い  
ました。

表彰式では、  
本間理事長より  
受賞者代表の吾  
妻しづさんへ表  
彰状と記念品の  
授与がなされました。

# 老人力



表彰式後、受賞者代表の吾妻しづさんを囲んで  
記念撮影

## 令和3年ぶりに開催！！

令和3年12月9日（木）

ザ・セレクション福島で「医療

法人 生愛会グループ 令和3

年度合同クリスマス会」を開

催しました。新型コロナウイ

ルス感染対策を十分に講じて

の開催となりました。今回は

第29代航空幕僚長 軍事評

論家 田母神俊雄先生と、一

水会代表 国際ジャーナリスト

ト木村三浩先生をお招きし

てご挨拶をいただきました。



一水会代表  
国際ジャーナリスト  
木村三浩先生



第29代航空幕僚長  
田母神俊雄先生



医療法人 生愛会グループ  
本間達也理事長



新入職員へ本間理事長より花束贈呈



木村三浩一水会代表と生愛福祉事業団評議員 今泉満臣様（元福島県警察本部 刑事部長）



記念撮影



右から木村三浩一水会代表、  
田母神俊雄第29代航空幕僚長、本間理事長



歓談の風景



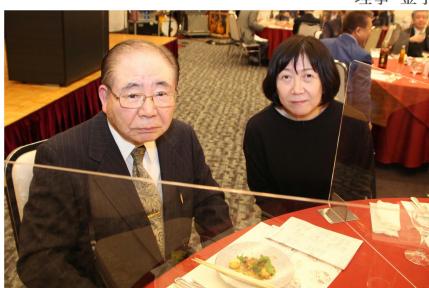
田母神俊雄第29代航空幕僚長（左）と医療法人  
生愛会グループ 医師 野口尚一先生



生愛福祉事業団評議員 今泉満臣様（元  
福島県警察本部 刑事部長）と生愛福祉事業団  
理事 金子振先生（福島県歯科医師会 前会長）



つている  
曲が披露  
され、会  
場全体で  
ビートを  
刻み盛  
り上がり  
ました。



医師 本間守男先生（神戸大学医学部名誉教授）と医療法人 生愛会 理事 医師  
齋藤えみ先生（生愛会ナーシングケアセンター 施設長）



浜田千恵子監事（左）  
鈴木三千代常務理事

## 生愛会中央医療クリニックヘルスケアスクールで運動会を開催

生愛会中央医療クリニックヘルスケアスクール（デイ・ケア）にて2021年10月15日に運動会イベントを行いました。長期に渡るコロナ禍で、イベントなどが少ない状態が続いているいたり、準備段階から制作活動の一環として利用者の方が積極的に協力していたり、数日前から運動会当日を楽しみにされている声が多く聞かれていました。競技で使う物品のほとんどは手作りで、必要な材料は職員が提供書道が得意な方には、垂れ幕やプログラム書きをしていたなど、その方の得意分野を活かしながら準備をしました。役割を持つという社会的活動やリハビリの一環で取り組みました。トロフィーの作成に関しても、ペットボトルや空き箱を使用した物はとても思えない素晴らしい仕上がりとなり職員がイメージした物よりはるかにクオリティが高い作品とも思える材料も多く出来上りました。



輪っかりレー



的当て



個人戦の卓球



本間理事長の挨拶

運動会のプログラムは、足を使つた輪っかりレー、大きなお手玉を投げる的当て、頭を使つた脳トレパズル、個人戦の卓球と、身体を使うだけなく、認知機能へのアプローチも取り入れ、気がつけばリハビリに繋がっていることを意識して行いました。

日頃のリハビリの成果を披露できたり、脳梗塞後遺症による片麻痺の方であっても、卓球などに意欲的に生き生きと参加していた様子を見た方が感動し、「自分も来年はぜひ」と参加していました。競技で使う物品のほとんどは手作りで、必要な材料は職員が提供書道が得意な方には、垂れ幕やプログラム書きをしていたなど、その方の得意分野を活かしながら準備をしました。役割を持つという社会的活動やリハビリの一環で取り組みました。トロフィーの作成に関しても、ペットボトルや空き箱を使用した物はとても思えない素晴らしい仕上がりとなり職員がイメージした物よりはるかにクオリティが高い作品とも思える材料も多く出来上りました。

ひ、卓球に参加出来るよう頑張ります。」と、話されていました。良い刺激を受けた場面も見られ、職員も嬉しく感じましたが。普段は個々の活動が多いですが、運動会では、他の者を応援したり、チームの一員として運営したり、競争心、団結力等引き出させていたと感じました。

今後も、イベントを通して日常とは違った体験により、意欲の向上にも繋がるよう努めていきたいと思います。

## 災害対応訓練（BCP・事業継続計画）研修

2021年8月7日～8日

にかけて、山形県尾花沢市徳良湖野営場において、生愛会グループ合同の災害対応訓練研修を実施しました。

この研修では、集中豪雨により土砂災害が発生し停電・断水等の想定の下、災害対応（充電および給水）車両を災害対策本部拠点とする想定し、毎年のように起ころう大規模災害に対応するべく、災害対策本部の設置、テント設営、非常食炊き出し、指揮・連絡系統の再確認を行い、より実践を意識した研修となりました。非常時の時こそ、組織での連携した対応が求められるることをこの研修で学びました。前回の研修での①テント設営に時間がかかりすぎた。②ランタンの取り扱いが一部の職員しかわからない。という反省点を今回の研修で再度確認し習得することができました。常日頃から災害に対する意識を持つて備えていきたいと思います。



土砂災害発生を想定したシミュレーション



## いい歯の日ミニイベントを開催

11月8日（いい歯の日）に生愛ガーデンでミニイベントが開催されました。歯や口腔機能の健康が健康長寿につながると言われています。

当日は利用者が歯や口に関わることをテーマに作成しました川柳の中から金賞・銀賞・銅賞が選ばれ受賞式が行われました。

また、八島歯科衛生士長から食事前におこなう「お口の体操」や「歯と口」に関する健康講話があり、入居者も真剣な表情で聞いていました。



八島歯科衛生士長による「歯と口」に関する健康講話と体操



受賞者の皆さんと記念撮影



鈴木三千代常務理事・施設長から表彰状の授与

## 生愛会グループ施設内研修 「息こらえが危ない・ドローインで安全に運動しよう」

2021年11月30日に本間理事長が講師となり、施設内研修会が行われました。

テーマは「息こらえが危ない・ドローインで安全に運動しよう」です。

ドローインとは、おなかを引つ込めたまま腹式呼吸をするトレーニングです。ドローインには大きく五つの効果があります。インナーマッスル（おなかの内側にある姿勢を支える筋肉）を鍛えることで

高齢者に多い円背姿勢（猫背が進行した姿勢）やぽっこりおなか、腰痛の改善が期待できます。円背姿勢は、背中が丸まっているため十分に酸素を吸い込むことができず全身の筋肉の動きが悪くなる、誤嚥、バランス能力低下、背骨に負担がかかることによる圧迫骨折などのリスク増大に繋がる恐れがある為改善が必要です。また深い呼吸を行うとリラックス効果が得られ、自律神経のバランスが整うことでも便秘解消や血圧安定の効果も期待できます。特に高齢者は、動脈硬化や高血圧症、心

不全がある方も多く、息をこらえて運動し急激な血圧上昇などが起こった場合に、心臓や血管が対応できず、心筋梗塞や脳卒中といった重大な病気になりかねません。ドローインを行なうことで、安全に運動する必要があります。

ドローインの方法は、足を肩幅に開いて立った状態で（難しい場合は椅子に座つてよい）、胸を開きながら息を吸い（約2秒）、お腹をへこませながら口から息を吐きます（約4秒）。これを5回ほど繰り返します。皆さんもぜひドローインを行つてみて下さい。



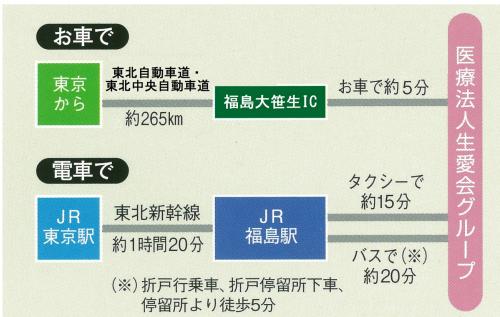


4  
号館

医療法人 生愛会グループ空撮全景



## 交通のご案内



本館

## 編集後記

本格的な冬がやって参りました。今年の積雪の量が気になりますが、毎年、秋から冬にかけて施設周囲にカメムシが発生します。カメムシが多い年は雪が多い、と地元の方に教えられた記憶がありますが、個人的に今年はカメムシの数が少ないよう感じています。たくさん雪が降りませんように…。

巻頭言では、医療法人 生愛会グループの本間理事長がコロナ禍において、潜在する課題や、現在の取り組みについて述べております。また、各事業所では感染対策を行なながらイベントや、職員研修などを実施しております。

どうぞご覧ください。

(医療法人 生愛会 常務理事・法人統括看護部長 谷口裕子)

2  
号館

3  
号館

令和3年12月発行(第28号) 発行者: 医療法人生愛会・社会福祉法人生愛福祉事業団 生愛タイムズ編集委員会 発行責任者: 本間達也

〒960-0251 福島市大笹生字向平13-1 法人本部 TEL 024-555-2244 (大代表) FAX 024-555-2241

<http://www.seiaikai.jp/>

生愛会

検索

グランヒル生愛 (医師宿舎・職員宿舎)

社会福祉法人 生愛福祉事業団

〒960-0251 福島市大笹生字向平12

特別養護老人ホーム

●生愛ガーデン

TEL 024-555-5311 FAX 024-555-3611  
[E-mail] garden@seiaikai.jp

グループホーム

●生愛レジデンス

TEL 024-555-4611 FAX 024-555-3687  
[E-mail] residence@seiaikai.jp

